

平成23年12月2日  
 東日本高速道路株式会社  
 横浜工事事務所

## 横浜環状南線横浜市南部地域猛禽類調査検討会 の中間とりまとめ(その12)の報告について

NEXCO東日本 横浜工事事務所(横浜市旭区、所長:小谷充宏)は、平成23年11月17日に「第16回横浜市南部地域猛禽類調査検討会」を開催し、平成23年の調査結果を含めた中間とりまとめを行ったので、お知らせします。

この検討会ならびに中間とりまとめの報告は、旧JH時の横浜工事事務所に、横浜市南部地域で希少野生動植物種に位置付けられているオオタカの生息に関する情報提供が有り、平成12年2月からオオタカに関する調査を行うとともに、同年8月に「横浜市南部地域猛禽類調査検討会」を設置して以来、毎年行っております。

### 1. 事業概要

横浜環状南線(以下「よこかんみなみ」)は「首都圏中央連絡自動車道」の一部をなすとともに、神奈川県や横浜市の総合計画などにおいても重要な道路として位置付けられています。

また、「よこかんみなみ」は横浜の都心部から半径約10~15kmに位置し、横浜市郊外の各区の相互連絡を容易にし、市の一体化を図るとともに、横浜中心市街地の交通混雑の緩和を図ること等を目的に計画された「横浜環状道路」の一部をなす重要な自動車専用道路です。



首都圏幹線  
道路網図

主要道路  
ネットワーク図

#### 横環南の計画概要

起点～終点	横浜市金沢区釜利谷町～ 横浜市戸塚区汲沢町
設計速度	80km/h
延長	約8.9km (横浜市域約8.4km/ 鎌倉市域約0.5km)
車線数	6車線



## 2. 検討会の概要

### (1)概要

神奈川県より横浜市南部地域におけるオオタカの生息に関する情報提供があり、事業者として、今後の「よこかんみなみ」の本格的な工事に向けより慎重を期すために、平成12年2月から調査を開始しました。

また、平成12年8月に「横浜市南部地域猛禽類調査検討会」を設置して繁殖・生息状況調査等の調査の結果を踏まえ、保全対策について検討を行っています。

表1-1 検討会名簿(平成23年12月現在)

	氏名	所属
委員長	柳澤 紀夫	(財)日本鳥類保護連盟 理事
委員	川手 隆生	神奈川野生生物研究会 副代表
	和泉 昌裕	国土交通省 横浜国道事務所長
	小谷 充宏	NEXCO東日本 横浜工事事務所長

### (2)検討内容

第16回検討会を平成23年11月17日に開催し、以下の検討を行いました。

- ・平成23年の繁殖・生息状況調査等の結果について

## 3. 平成23年の繁殖・生息状況調査結果

### (1)現地調査の期間

表2-1 調査の項目と期間

調査項目	調査期間	備考
繁殖・生息状況調査	3~7月	

### (2)繁殖・生息状況調査

平成22年に営巣が確認されていた巣(1箇所)において、平成23年5月16日まで繁殖行動(抱卵)が確認出来ていましたが、その後の調査では確認することができませんでした。

## 4. まとめ

今期も、繁殖・生息状況調査を行い、各調査結果の蓄積並びに解析を行いました。今後も道路と自然環境との調和に十分配慮した取り組みを進めるとともに、必要な調査及びこれまで検討してきた保全対策を実施していきます。

※オオタカの飛翔状況・営巣地等に関する情報の公表は、巣の位置が特定され、密猟のほか、カメラマン、観察者等多数の人々が営巣地の周辺に出入りを繰り返し、オオタカの繁殖を阻害する恐れがあるため差し控えていただきますので、ご理解・ご協力をお願いします。